

3億4000万円を
投じ、郡山事業所
(同)の駐車場部分に
建物を増築、郡山メデ

ー(同)をここに移転
する。現在、両拠点は
車で約5分離れた場所

にあり、統合により人
材の有効活用と稼働率
向上を図る。建物は地
上3階建てで、延べ床
面積は1944平方
メートル。工事は17年11月に
着工、18年6月に稼働
する。従業員を10人程

東日本の中核拠点に

【立川】京西テクノス(東京都多摩市、臼井努社長、042・303・0888)は、高付加価値な保守サービスを実現するため、国内拠点を再編する。郡山中央工業団地(福島県郡山市)の2拠点を統合し、大型の医療機器に対応した保守サービスを強化し、東日本の中核拠点にする。同社は2025年までにグループ全体で売上高100億円を目指に掲げており、保守サービス強化を目標達成の重要な施策と位置づける。



増築工事後の郡山事業所の完成イメージ

京西テクノス、郡山再編

大型医療機器保守に対応

度新規に採用し、合わせて20人体制で稼働する計画。

統合後の郡山事業所は、天井高の作業スペースを確保し、クレーンを導入することで、大型の医療機器を含めた

業務ボリュームの増加やメンテナンスなどの業務ボリュームの増加に対応する。専門エンジニアを手配するフィールド業務では、本

社、仙台サービスステ

ーション(仙台市泉区)など国内拠点の連携を強化する。

臼井社長は「郡山市

という地の利を生かし、南東北や上越のサービス業務の要にしていきたい」と話した。